

第23回 幹事会 議事録

日時：令和元年（2019年）12月18日（水）18時～19時

会場：かながわ労働ぷらざ 4F 第9会議室（石川町）

参加者：立花、高橋、大久保、山田、福田、野島、今井、小倉（欠席；細倉）

酒井 WG 担当

- ◆ 主要議題：各種依頼案件対応、活動計画の進捗状況確認、次年度総会準備 ほか

【確認事項】

1. 第22回幹事会議事録〔資料23-1〕⇒OK HPにUpへ

【報告事項】

1. 判定士全体の動向

〔資料23-2〕により報告、説明があった。

2. 依頼事項対応状況

下記の事項について〔資料23-3〕および追加資料により報告があった。

- 1) 地盤品質セミナー（11/8）の技術展示

- 2) JGS 関東支部神奈川グループ：地盤工学セミナー（11/16）

・JGS 神奈川グループとの連携の良いきっかけとなった。

小倉幹事に引き続きパイプ役をお願いする。

- 3) 「地盤工学会誌」原稿執筆：校正中、令和2年2月号

- 4) 技術士会 PE 誌 原稿執筆：入稿済み、令和2年4月号

・〔資料23-4〕により原稿が紹介された。

- 5) 神奈川県：被災宅地危険度判定士講習会（1/29）講師の依頼

・立花支部長が地盤品質判定士の紹介と事例を、門田氏（パシコン）が大規模造成盛土を分担して講師を務める

- 6) NPO ブルーアース：セミナー共同開催について

・岸田氏から9/13幹事会での提示に基づき共催をお願いしたいとの申し出があった。

具体的な内容については大久保幹事が窓口となり進める。

- 7) 既存擁壁健全度調査への協力について

・〔資料23-5〕に基づきデベロッパーと調整中。

【検討事項】

1. 相談案件への対応状況について

- 1) 台風19号災害関連：

・相模原市「住まいの地盤相談」委託業務

〔資料23-6〕に基づき概要の説明があった。

判定士会（契約は協議会）として、初めての行政から直接の委託業務である。

支部としての報告書を分担して取りまとめ中である。

事前調査；高橋幹事（11/2分）、大久保幹事（11/4分）、細倉幹事（同写真）

地盤品質判定士会 神奈川支部

相談会および全体：立花支部長

- ・川崎市「〇〇擁壁等事前調査」について、支部名で見積を提出した。

2) その他の相談案件

- ・相模原市の相談会に伴う現地調査 2件（1件は完了、1件は本調査を実施中）
- ・相談会後の直接相談 1件（完了）

2. 各WGの活動計画・進捗状況（前記報告事項以外）

☆ 活動計画、課題など

2.1 広報WG

- ・麻生区総合防災訓練と地盤品質セミナー技術展示に傾注した。

2.2 業務検討WG

- ・相談案件の対応方法の諸課題について：
相模原市の相談会および他の案件を通じて浮かび上がった課題を検討し、改善を図る。
- ・相談員研修の追加開催：年度内もしくは次年度の早い時点で開催の方向で検討する。

2.3 会員WG

- ・研修会報告を判定士通信で発信する。
第3回は山田幹事、第4回を小倉幹事（酒井WG担当がフォロー）が担当する。

3. 令和2年度総会の準備

- ・[資料23-7] にそって準備項目の確認を行った。
- ・日程・会場は下記ののとおり。
令和2年4月25日(土)9:00~12:00
会場：横浜市社会福祉センター8FB大会議室（定員54名）
- ・判定士会の法人化に伴う事項については、必要に応じて臨時総会の開催も考慮する。
- ・研修会を同時開催とし、内容は今後検討する。
- ・準備スケジュール：2月および4月前半に幹事会を行う。

4. その他

- ・HPのUpが遅れている。
⇒事務局の負担を軽くすべく、各幹事がアクセスできるよう準備を整える。

<資料>資料23-1：第22回幹事会議事録

資料23-2：地盤品質判定士関連の現況報告

資料23-3：神奈川支部_最近の活動状況報告+191210本部幹事会資料

資料23-4：技術士「PE誌」原稿_地盤品質判定士制度と活動状況 191209

資料23-5：HD-JAGE 擁壁調査連携提案（191127）_改

資料23-6：相模原市「住まいの地盤相談業務」実施概要

資料23-7：令和2年度総会の準備について

以上